

地域人材ネット

地域が主体の事業展開
～地域に生かし生かされる関係づくり～

小山 友誉 (こやま ともたか)

(一社)TOC十日町アウトドア体験センター 代表理事



○ 登録者情報

所在地

新潟県十日町市

略歴

H22 十日町市地域おこし協力隊として活動

農業や除雪などの地域活動と深く関わり、活動期間中の平成23年東日本大震災翌日の3.12長野県北部地震(最大震度6強)や同年7月の新潟福島豪雨、また任期中の3年間全ての冬で災害救助法が適用された豪雪を地域の方々と一体となり乗り越えたことで「本物の生きる力」を学ぶ

H25 地域おこし協力隊サポート人アドバイザー登録(総務省全国研修、新潟県研修で講師として参加)

H25 協力隊時代に議論をしていた中間支援組織(里山プロジェクト)設立に寄与

H25 レインボー健骨体操インストラクター資格取得(高齢者体操サロン開催)

H26 RAJリバーガイド資格取得(ラフティングガイド)

H27 地域の任意団体である松代やぶごさきの会継承、農水省林業コンクール参加

H28 (一社)TOC十日町アウトドア体験センター設立、体験、民宿コーディネート事業開始

○ 地域が主体の事業展開～地域に生かし生かされる関係づくり～

取組の内容

地域の里山(豪雪の里山)の古道を再生・再整備する事業に取り組むほか、現代社会の需要に合わせながら、田畑や里山に人が入る暮らしを常態化することを目指しています。

「お年寄りの生きがいづくり」と「地域経済活動の次世代への継承」を進めることにより、若い世代が地域活動に参加し、また里山の自然環境を維持していくことができる体制の構築を目的とした取り組みを行っています。

- ・ボランティア、補助金を活用した古道再生整備、林道整備
(十日町市パワーアップ事業H28、国土緑化日豪環境ボランティアプログラムH29)
- ・使用されなくなった杉雑木現場製材型利用ワークショップ(6月、7月、8月、10月、11月)
- ・古道そのものを歩く里山体験の実施(5月、11月)
- ・残された自然環境を意識した二ホンミツバチワークショップ開催(5月、7月、9月)
- ・地域の方々にガイドにした春夏秋冬里山体験プログラム実施(随時)
- ・地域体験ガイド育成と体験プログラムの商品化
- ・企業研修地域受入れ(困難に立ち向かう力を地域の人から学ぶプログラム、「転んだ時に起き上がる物の考え方」)
- ・地産地消活動の推進(地域旅館、学校給食への会を立ち上げた積極的納品と農産物栽培研修の実施)
- ・健康寿命を延ばすための地域体操サロンの普及コーディネート(自らもインストラクターとして活動)
- ・田舎体験、農泊家庭の普及コーディネート

実績

2017

ボランティアプログラム参加者96人
体験プログラム利用者数 約300人/年
農泊コーディネート 十日町市内 14軒
高齢者体操サロン開催 36回
企業研修受入れ 2社

工夫した点や苦労した点

地域の人にボランティアをさせないこと。地域への負担を減らし、持続可能な取り組みを展開するために、地域の人々の活動のすべてに経済活動が伴っている状態を作ることを目指しています。

実績を見ていただければわかるとおり、まだ道半ばです。自分を支えてくださる地域の方々の力で、なんとか取り組みを続けています。

ひとことPR

言葉で説明したり、攻略本を読んだりするような、参加者や先生方が「やった感じになる」指導や支援にはあまり意味がないと思っています。真に大切なことは、地域に生きる人生の先輩方から、体験によって学ぶことです。

皆さんご存知のとおり、田舎暮らしには、なかなか厳しいところがあります。

田舎で生きる技術は、手取り足取り教えてもらえるものではありません。人生の初心者たる我々は、先輩方が醸し出す空気を読み、頭ではなく体で理解し、次に何をするか自分で考えなくてはなりません。

地域に定住して8年が経ちますが、私自身、まだ何も成功していません。すべては、地域の先輩方が主体となって取り組んでいることで、しかもまだ道半ばです。

私もまだ、地域のおやちたちの背中を必死で追いかけている最中ではありますが、私のこの地での経験を共有し、また実際に彼らと触れ合うことを通じて、真に地域のためになる地域づくりのコーディネートやアドバイスができるのではないかと考えています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	○	11	その他 (地域を主体とした観光、転んでも起き上がる力の身に付け方)
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

やぶこざきの会フェイスブックページ	https://www.facebook.com/Yabukozaki-outdoors-468407283351182/
信濃川アウトドアドットコム	http://shinanogawa-outdoor.com/
スノーシューマガジンUSA	https://www.snowshoemag.com/2016/04/14/snowshoe-education-and-adventure-in-matsudai-niigata/

連絡先

メールアドレス	yabukozaki[アットマーク]gmail.com	その他	
---------	-----------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る